

## 自治会と協働による「寺内安全・安心マップ(防災編)」の作成について

中央工学校 O S A K A 正会員 土田 俊行

### 1. はじめに

平成18年度、学校法人中央工学校中央工学校 O S A K A において、地元地域への社会貢献の一環として、土木・測量を学ぶ測量建設科(2年課程)の卒業制作にて、本校の所在地である大阪府豊中市寺内自治会と協働で、地域社会におけるまちづくりの一つとして地域の基盤図となる「寺内安全・安心マップ(防災編)」の作成を試みた。また、本事業は豊中市の市民公益活動推進助成金の地域自治会への初めての適用となった。寺内自治会は地元ネットワークを生かし、アンケート調査の実施、まち歩き、ワークショップ等への住民参加の呼びかけ、及び地元住民の視点による意見・提案を行った。一方、中央工学校 O S A K A は専門技術を生かし、学生、教職員、講師が協力し、地域調査、現況計測、ルート提案、マップ作成等を行った。

地域の視点と専門的視点を取り入れた実用的な防災マップの完成は、寺内の安全・安心マップとして地区の防災のみならず、地域の基盤図として防犯・福祉等への発展性が期待される。また、事業発表会では豊中市を始め近隣自治会の参加者からも高い評価をいただき、自治会と専門学校との新しい協働モデル構築に貢献することができた。

### 2. 目的及び作業概要

#### (1) 目的

寺内1丁目、2丁目は大半が集合住宅で、町内の道路は6m前後の幅員が多い。また、服部緑地公園に向かって緩やかな傾斜地を有し、歩道が整備された道路は比較的少ない。

近年、少子高齢化の傾向は町内においても進んでいることから子供、高齢者、障害者等が安全・安心に避難地に向かうことが難しくなっている。一方、豊中市の「わが家の防災マップ」では、寺内地区の避難経路は曖昧で十分とは言えない。このような地域の実情に鑑み、今回、誰もが安全・安心に避難できることを目的とした地域の安全・安心マップ(防災編)を作成する。

#### (2) 作業フロー及び作業内容

##### (作業フロー図)



##### (作業内容)

現況調査…道路幅員及び勾配測定、建物用途及び階数調査、建物調査、現状の各種施設分布状況等  
アンケート調査…安全に避難することを目的とした防災マップ作成に関するアンケート

解析・評価…現況調査結果を踏まえ、避難ルートの検討

まち歩き…まち歩きにより、避難ルートの確認及び各種必要施設、危険施設などの現状把握

ワークショップ…住民、行政関係者との意見交換を経て、防災マップの過不足を修正

防災マップの作成…上記検討結果を踏まえ、防災マップ(避難ルート図)を作成

キーワード 自治会、安心・安全マップ、防災、まち歩き、ワークショップ、専門学校

連絡先 〒561-0872 大阪府豊中市寺内1丁目1-43 中央工学校 O S A K A TEL 06-6866-5311

